SKIPPER BLINKER

typeA　取扱い説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

★この取扱説明書には、製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって正しくお使いください。

⚠警告

●本製品の装着作業は難度の高いものではありませんが、専門外のお客様様が作業すると怪我やトラブルの可能性があって危険です。作業するにあたっては基本的に取り付け、取り外しは専門ショップや工場で行って下さい。技術を持たない使用者が、当製品の誤使用、取付け不良、その他の不具合によって被った損害に関しては当社は一切その責任を負いませんのであらかじめ御了承下さい。

●自動車の安全な整備はドライバーの法定責任です。定期点検整備は安全性と公害防止をはかる上で必要不可欠です。日常の点検はもとより定期点検や定期部品交換は、必ず実施して下さい。

●素手での作業は怪我や火傷の原因となります。必ず耐熱性のある手袋等を使用し、作業服、作業帽を着用し、作業には身体保護に充分注意を払ってください。

⚠注意

●本製品に熱や傷を加えたり、加工等は一切しないで下さい。

●本製品の装着作業を行う時は作業意外にも十分注意して（適切な工具、的確な服装、安全な作業場と環境の確保など）作業を行って下さい。

⚠警告

●連結する自動車側の配線が各部品等に隠れていたり見つけにくい事があります。各部の脱着には十分注意し、紛失や破損、又は思わぬ怪我等をしないよう無理のない作業を行って下さい。

●自動車は様々な部品の関連付けで動いています。本製品に影響を受ける箇所も多々あります。そして自動車の使用条件が悪いと予測の付かない消耗をする事があります。特に熱や衝撃、埃や水分など悪条件が悪環境な状況下では思いもかけないトラブルも考えられますのであらかじめご了承願います。定期的に点検を実施し充分に注意してご使用下さい。

この製品は汎用品です。大抵の国産車両に共通で取付が可能です。ウインカーの基本構成が各社同じような仕組みを持つため、主だったモデルではその動作確認もとれています。しかし、まれにその構造や方法が異なったりする車両では動作不能であったりウインカーの発熱で周辺及びバルブやレンズ、本体がダメージを負う可能性があります。
輸入車に関しても動作確認の取れている車両は一部のため、装着に関しては事前問い合わせに答えられない事がございます。万一装着後に動作不良や支障、その他トラブルが発生した際には直ちに使用を中止するよう御願い致します。お客様に発生したトラブルに関しましして、当社ではその責任を負いかねますのでご注意下さい。

この製品について

　この製品はフロントに設置されるウインカーランプを、スモール点灯時にポジションランプとして点灯させるものです。つまり、正面から車を見て、スモール点灯時に純正のポジションランプとウインカーランプが左右、計４個のポジションランプが点灯する事になります。この際、ウインカーランプは正規の照度より減光されて点灯しますので、電球に掛かる負担を軽減すると共に、スモールに適切な光量で点灯します。

　また、ウインカー点灯時には、このウインカーランプも正規の点滅を行いますが、純正サイドウインカーの点滅と灯火タイミングが交互になるため、今までに無いイルミネーションパターンを実現します。

○昼間ウインカー作動時
フロントウインカーとサイドウインカー
がウインカーとして交互に点滅。

●夜間スモール点灯時
　フロントウインカーが
　減光されて点灯。

◎スモール点灯時ウインカー作動
　フロントウインカーが点灯状態から
　点滅に切り替わり、サイドウインカーと
　交互に点滅。

　後付けのサイドマーカーやウインカーミラーなどの装着をした場合には、そのランプを点滅させる手段がないことがあります。その場合も「ブリンカーｔｙｐｅＢ」を用いて動作させることが可能です。

お願い

この製品は一般公道を走行する上で法規上必要な装置に変更を加える物です。
車検には、一部で適合するよう考慮した作りとなっていますが、ディーラー等公認工場での対応などは全体的に見ても、統一した解釈がない物と思われます。この製品の性格とその点を充分ご理解の上、ご使用下さるようお願い申し上げます。

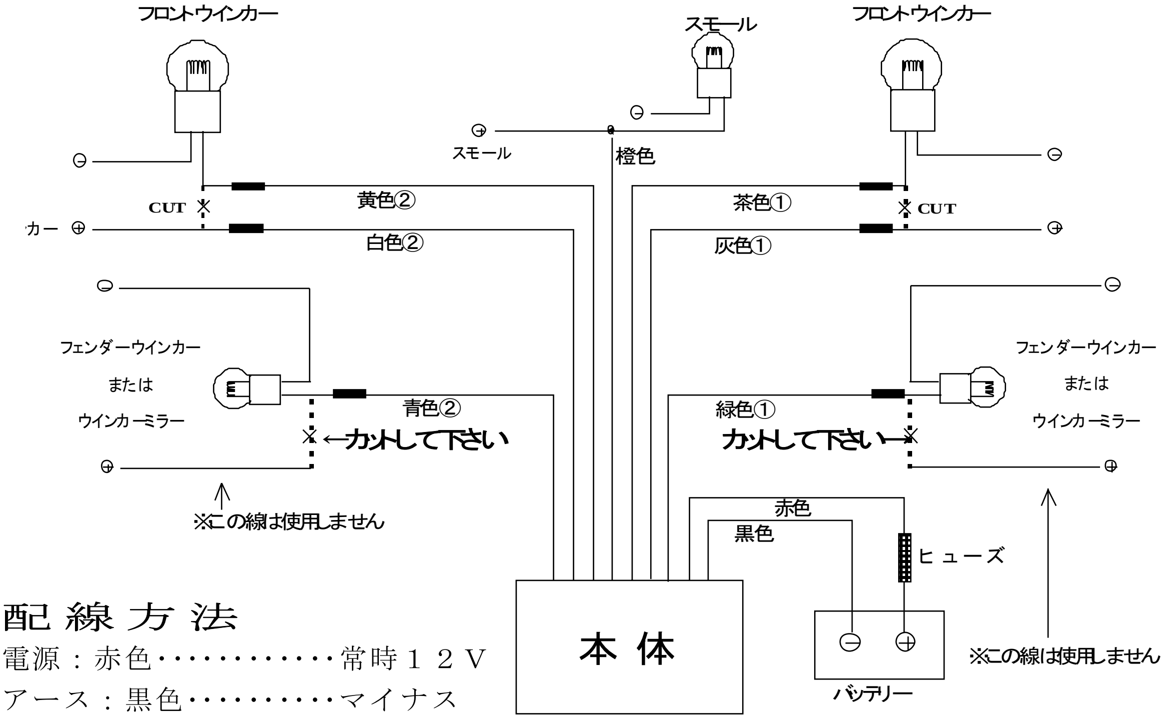
注意事項

取り付けに当たっては電気回路、配線作業等の知識と技術を備える方が行うようにお願い致します。万一その技術を有さない方が行った作業等により、お車の各箇所へ悪影響が生じた場合、または事故、トラブルが生じた場合などもその一切の責任は負いかねます。

取り付け 「TYPE A または B」

取り付けに当たっては、下記注意事項をお守り下さい。
○作業時にはバッテリーのマイナス端子を外してください。
○本体は若干発熱します。熱くなっても異常ではありません。設置場所はその熱の影響を受けず、
　振動が激しい所や高温になる所は避けてお選び下さい。
○エンジンルーム内に配線を引く際には、ベルトやエキゾーストの近辺、熱、振動、回転、可動部など様々な影響の可能性を考慮し安定するところに通してください。
○本体は防水仕様にはなっておりません。水が掛からないところに設置して下さい。
○本体の改造は絶対におやめ下さい。

配 線



配 線 方 法

電源：赤色・・・・・・・・・・・・・常時１２V
アース：黒色・・・・・・・・・・・マイナス
スモール入力：橙色・・・・スモール点灯時１２V／IN
ウインカー入力：灰色／白色・・・・ウインカー点灯時１２V／IN
ウインカー出力：茶色／黄色・・・・ウインカー出力 １２V／OUT（片側最大２１W）
ウインカー出力リバース：緑色／青色・・・・ウインカー出力(リバース)１２V／OUT（片側最大５W）

①左右のウインカー線＋をカットします。（計４カ所）使用しなくなる線はテープで絶縁し、固定して下さい。
②「BLINKER」の配線には左右はありませんが、図中の①②の番号は左右で同じになるようにして接続して下さい。
③スモール入力は左右どちらかのランプから配線します。
④ウインカー出力リバース（緑色／青色）はウインカーを反転させる線です。サイドウインカーなどに接続するとその点滅タイムが逆転し、フロントウインカーと交互に点滅するようになります。
　※　追加バルブなどは、容量の問題からフロント・サイド共に接続できません。

トラブルシューティング

この製品は比較的容易に取付が出来る電気製品ですが、僅かな接触不良でも支障を来すことがあります。以下の様なトラブルの際、ご参照下さい。

〇スモール点灯しない

●電源（赤線）・アース（黒線）・スモール入力（橙線）以上いずれかの接触不良が考えられます。

●昼間の明るさにより、視認性が低いこともあります。これは、常時点灯の発熱によりウインカーレンズやその周囲に熱的影響が考えられるため、光量を落としてある事から起きます。御了承下さい。

〇交互点灯しない

●電源（赤線）・アース（黒線）・ウインカー入力（白、灰）
フロントバルブ出力（黄線）・サイドバルブ出力（緑、青）
いずれかの接触不良。

〇本体からの異音

●サイドバルブの＋側配線の切断を忘れると、本体から「ジー」と音がでます。

〇ウインカー作動時、反対側のフロントウインカーが暗く点灯する。

●アース（黒線）不良

以上のようなトラブルを避けるためにも、作業には充分ご注意下さい。
問い合わせの中で原因が多いのは下記の３点です。

□配線間違い。接続前に一本ずつテスターで確実に調べて下さい。
また、接続のギボシ端子やアース端子は接触も良く確認して下さい

□暗いところで発光を確認するか、バルブ本体を取り外し確認して下さい。

□純正サイドウインカーの切断した＋側は、必ず絶縁処理を行って下さい。

□エレクトロタップでの接続箇所の不良。ここは御使用後数年後にいきなり接触不良を起こすことも多く報告されています。トラブル時には必ずご確認下さい。

☆この製品はフロントウインカーをスモールとして使用できるようになります。従って夜間はフロントウインカーも純正スモールライトと同じように常時点灯する事になります。
それにつきまして純正ウインカーランプは、常時点灯で発生する熱に対してさほど耐久性を持つ構造にはなっておりません。そのためブリンカーはウインカーバルブへの負担を軽減するため減光を行い多くの車種に対応できるようになっています。万一異常が生じた場合は、速やかに使用を中止してください。

★製品に関してのお問い合わせ、連絡はお電話またはＦＡＸにて下記宛にお願いします。

□　連絡先　　スキッパー
□　住　所　　〒194－００４４　東京都町田市成瀬４８７３－５
□　ＴＥＬ　　０４２－７２９－８９５８
□　ＦＡＸ　　０４２－７２９－８９７８